
インフィニット・AGE <エイジ>

長俊裕樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

インフィニット・AGE×エイジ

【NNコード】

N8114Z

【作者名】

長俊裕樹

【あらすじ】

女性にしか使えない人型パワードスーツ×インフィニット・ストラトス>

ISを動かす男性は織斑一夏だけではなくもう一人の男性はハーフであった。

注意

ガンダムAGEのキャラはオリジナルキャラです。ガンダムAGEやオリジナルキャラが嫌いな方はご遠慮ください。

プロローグ（前書き）

まずはプロローグから

プロローグ

僕の名前は明日之フリット、出身地はアメリカです。父さんは日本人で母さんはアメリカ人です。

僕は父さんといっしょに日本へ行くことにしました。父さんが日本についてをあちこち見て回ったり、教えたり、話したり、色々しました。

その後、今日は日本とお別れをするため帰るはすだつたが…

*
「フリット、今日はここで日本とお別れか父さんは寂しいな…」

「そうだね。でも父さん日本のお土産を買つたしそれで充分です。」

「…そうだな、よしつ！アメリカへ帰ろう！母さんが心配してるし。」

「父は先に空港に行つた。」

「あつ、待つてよ父さん」

フリットも空港に行く途中に…

「ん？何だろうこれ？」

不思議な携帯機が置いてあつた

「誰かが落としたのかな？まついか、交番に届けよ」

フリットは不思議な携帯機を拾つたその時

不思議な携帯が光だしフリットが光に包まれた

*
父は空港に行く途中で何かの光に気づいた

「あの光は…」

父は光に後を追つた

*

フリットが目を開いたら…

「なつ何だこれはつ！？」

それは胸がアーマーが『A』のマークがあり、全体がの白いロボットのよう。ペフーン、スー、ツー、ツー

「フリット！ だいじょ ぶ か！？」

父はフリットに駆けつけて唖然とした

「父さん、これはその…変な携帯機を拾う途端、僕の体へんになつ

「そへまHうい。」

二二九

「エリスとは女性はしが優れない」ノート「ミーティングスケジュール」

「IS!?」これが！?

「… フリット、お前は日本に残れ、そして I.S 学園に入るんだ。」

151

その後、僕はIIS学園に強制入学させられてしまった。

僕は女性が苦手なのに

プロローグ（後書き）

次回は本編に出るかもしれないよ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8114z/>

インフィニット・AGE <エイジ>

2011年12月25日22時56分発行